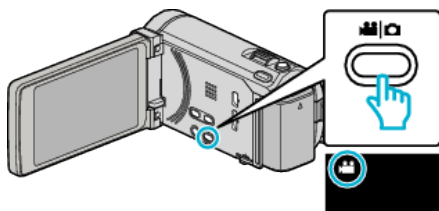


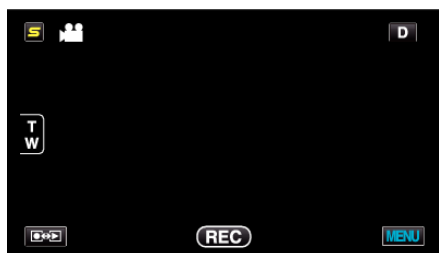
手ぶれを補正して撮影する

手ぶれ補正を設定すると、動画撮影時の手ぶれを効果的に補正して撮影できます。

1 液晶モニターを開き、動画を選ぶ



2 "MENU"をタッチする

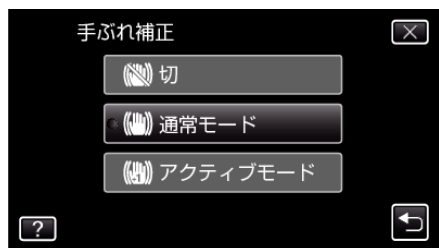


3 "手ぶれ補正"をタッチする



- 上または下をタッチすると、画面をスクロールできます。
- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- 戻る をタッチすると、前画面に戻ります。

4 設定したい設定項目をタッチする



設定	内容
切	手ぶれを補正しません。
通常モード	通常の撮影条件で手ぶれを補正します。
アクティブモード	明るいシーンを広角側で撮影する場合に、より手ぶれ補正の効果を発揮します。 ※広角側(～5倍)のみ

パワードアクティブモードを設定するには

パワードアクティブモードでは、アクティブモードよりも補正エリアが拡大し、広角から望遠まで、被写体と一緒に動きながら撮影しても、より強力に手ブレを抑えることができます。

以下の手順でパワードアクティブモードを設定してください。

① USER ボタンに "手ぶれ補正" を割り当てる

- お買い上げ時は "手ぶれ補正" に割り当てられています。

② USER ボタンを押し続ける

- パワードアクティブモードが設定され、(👤)2 が表示されます。ボタンを離すと、設定が解除されます。
- パワードアクティブモードで撮影するには、USER ボタンを押し続けながら、撮影ボタンを押します。撮影を停止すると、設定が解除されます。

メモ：

- 三脚などに固定して動きの少ない被写体を撮影したい場合は、"切" にすることをおすすめします。
- 手ぶれが大きいときは、補正しきれないことがあります。
- 動画撮影時のみに効果があります。